

平成18年度 収支予算書(案) (平成18年4月1日より平成19年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費・入会金収入	149,548,000	123,556,400	25,991,600	新規正会員400名入会見込み (H18.4.1現在正会員 3,765) ①入会金 @10,000*400 4,000,000 ②定額会費 @2,000*12*3,765+@2,000*12*400*0.5 95,160,000 ③定率会費 (後見事務)@30,000*12*2,700*0.05 48,600,000 (後見監督事務) @6,000*12*250*0.05 900,000 ④賛助会費 120,000*7+24,000*1+12,000*2 888,000
② 支部会費収入	15,000,000	15,000,000	0	
③ 事業収入	21,440,000	16,808,000	4,632,000	①後見事務 30,000*12*85*0.5 15,300,000 ②監督事務 3,000*12*240*0.5 4,320,000 ③研修事業 ④出版事業 1,820,000 ⑤特別事業(成年後見人養成講座)
④ 寄付金収入	10,200,000	4,883,000	5,317,000	日本司法書士会連合会 9,500,000 司法書士国民年金基金 500,000 基金寄付金収入 200,000
⑥ 補助金等収入	818,315	359,424	458,891	H17普及事業特別会計返戻金
⑦ 雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	197,006,315	160,606,824	36,399,491	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	51,800,334	51,221,400	578,934	
広報活動費	6,100,000	7,400,000	▲ 1,300,000	広報委員会 900,000 小冊子作成等 2,500,000 ホームページ維持管理 1,400,000 その他 1,300,000
委員会活動費	15,803,000	16,707,000	▲ 904,000	業務審査委員会 775,000 執務管理委員会 5,500,000 法人後見委員会 4,560,000 養成講座運営委員会 120,000 後見ソフト整備 2,508,000 意思能力調査委員会準備室 640,000 業務研究委員会 任意後見制度改善検討小委員会 920,000 医療同意検討小委員会 630,000 信託業務対応 50,000 高齢者虐待防止対応 50,000 障害者自立支援対応 50,000
研修事業費	6,247,334	4,660,000	1,587,334	研修委員会 880,000 任意後見ハンドブック 3,197,334 法定後見ハンドブック 1,370,000 本部主催研修、ビデオ作成等 400,000 九州ブロック研修会助成 400,000
出版制作費	2,964,000	3,128,000	▲ 164,000	実践成年後見企画委員会 2,264,000 六法編集委員会 200,000 一般向養成講座テキスト制作費 500,000
特別事業費	0	2,480,000	▲ 2,480,000	ブロック会議 (4,000,000) 遺言と成年後見制度普及 (1,100,000) 一般向成年後見人養成講座 (950,000) 支部助成金 (2,000,000)
事業旅費交通費	60,000	300,000	▲ 240,000	
制度改善費	200,000	200,000	0	公益信託成年後見助成基金追加信託
損害保険料	4,610,000	5,000,000	▲ 390,000	
諸謝金	15,696,000	11,246,400	4,449,600	(15,300,000+4,320,000)*0.8
雑費	120,000	100,000	20,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
② 管理費支出	69,501,420	59,723,000	9,778,420	
人件費	39,050,000	34,682,000	4,368,000	役員手当 6,120,000 職員給与手当 24,930,000 その他 8,000,000
総会費	3,000,000	3,000,000	0	
会議費	6,561,040	8,600,000	▲ 2,038,960	理事会 518,000 常任理事会 2,573,040 監査会 200,000 総務委員会 180,000 財務委員会 240,000 紛議調査委員会 500,000 組織整備検討委員会 270,000 その他 2,080,000
管理旅費交通費	480,000	500,000	▲ 20,000	
通信運搬費	3,340,000	2,500,000	840,000	通信連絡費 2,040,000 ネットde会計ライセンス料 1,300,000
消耗品・備品費	2,070,000	1,200,000	870,000	PCA会計ソフト 250,000 その他 1,820,000
修繕費	660,000	100,000	560,000	保守料
印刷費	1,800,000	1,800,000	0	コピー利用料
図書費	48,000	150,000	▲ 102,000	
賃借料	1,137,780	900,000	237,780	リース料 457,380 テナント料 290,400 会議室料 390,000
諸謝金	1,323,000	1,500,000	▲ 177,000	法務・税務顧問料
租税公課	5,500,000	1,000,000	4,500,000	法人税、地方税、消費税、自用各証明書取得登記印紙代
慶弔費	60,000	150,000	▲ 90,000	
交際費	120,000	200,000	▲ 80,000	
福利厚生費	4,003,600	3,041,000	962,600	社会保険料 3,000,000 労働保険料 400,000 その他 603,600
雑費	348,000	400,000	▲ 52,000	関係団体会費、振込手数料、その他
③ 支部事業費	151,403,361	172,297,722	▲ 20,894,361	支部事業費 8,000*3,765 30,120,000 支部繰越金 71,521,361 支部会費 15,000,000 定率会費納入事務手数料 24,750,000 法人後見等支部分担金 1,962,000 ブロック会議 4,000,000 遺言と成年後見制度普及 1,100,000 一般向成年後見人養成講座 950,000 支部助成金 2,000,000
雑損失	0	0	0	
事業活動支出計	272,705,115	283,242,122	▲ 10,537,007	
事業活動収支差額	▲ 75,698,800	▲ 122,635,298	46,936,498	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 財務調整取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 財務調整積立金繰入支出	0	0	0	
② 退職手当積立金繰入支出	200,000	200,000	0	
投資活動支出計	200,000	200,000	0	
投資活動収支差額	▲ 200,000	▲ 200,000	0	

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	4,975,000	533,177	4,441,823	
当期収支差額	▲ 80,873,800	▲ 123,368,475	42,494,675	
前期繰越収支差額	91,295,738	123,368,475	▲ 32,072,737	
次期繰越収支差額	10,421,938	0	10,421,938	

(注)1. 収支予算書は当年度から「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

2. 前年度予算額は、前年度の収支予算書の科目を当年度予算額の科目に対応させて組み替えて表示している。